

第 280 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【 令和 8 年 9 月 6 日（火）開催 会場：Tech Hub Yokohama 】

1. Bioworks 株式会社 代表者 坂本 孝治 氏

【住所】京都府相楽郡精華町光台 1-7 けいはんなプラザ 7F 【設立】2015 年 10 月

【資本金】1,657,360 千円（資本準備金含む）

【事業概要】私たち Bioworks は日本のモノづくりの技術で、アパレル・ファッションを中心とするグローバルの繊維産業の環境課題の解決に挑戦しているベンチャー企業です。

10 年以上の研究開発を経て、世界の繊維市場の 6 割を占めるポリエステル繊維（石油由来）を代替する 100%植物由来の合成繊維、PlaX（プラックス）繊維の開発に成功しました。ポリエステルと比べ、CO2 排出量は 50-70%減となり、石油を使用しません。

既に脱ポリエステルの宣言する多くのグローバルのアパレルブランド様からお引き合いを頂き、生地の評価を進めて頂いております。国内でも THE NORTH FACE 様をはじめ 70 以上のブランド様でご採用を頂いております。環境に優しいだけでなく、天然由来の抗菌・防臭効果があり、弱酸性で人肌に優しく、速乾性に優れるという特徴があるため、肌着、シャツ、靴下、スポーツ・アウトドア、ベビーウエア、タオル、ベッドシーツ等とも相性の良い素材です。この新素材を日本から世界に広げるために挑戦を続けております。

【コメント】 繊維業界は、温室効果ガスの排出やマイクロプラスチックの発生、大量の水使用など、環境負荷の大きい産業であるとの説明がありました。同社が開発した PlaX 繊維は、バイオマス原料であるポリ乳酸（PLA）に植物由来の添加物を加えることで、耐熱性、耐用年数、染色性を改善。また通常のポリエステル系の製造工程や既存のサプライチェーンを活用でき、特殊な設備を必要とせず、数万トン規模の量産にも対応可能とのことでした。さらに、サプライチェーンの構築には大型補助金を活用しており、今後は株式上場も視野に入れて事業を展開していくとのことでした。



2. サステナブルクリエイティブ株式会社 代表者 大嶋 武 氏

【住所】東京都港区海岸 1-2-3 芝離宮ビルディング 21 階 【設立】2025 年 8 月

【資本金】5,225 千円

【事業概要】現在、弊社では国内初となる病院・介護施設等の排出事業者向け使用済み紙おむつ専用処理装置「ダイパーウォッシュ・100」を開発中で、令和8年末完成で、令和9年製造・販売開始予定です。装置の特徴は、紙おむつを「洗う」発想で熱エネルギー（化石燃料）を使用せずに、プラスチックとパルプを分別回収し、再生資源・再エネルギーへのリサイクルを可能にする使用済み紙おむつ専用の小型処理装置です。試作開発機の製作を新明和工業（株）と水処理技術をWOTA（株）に協力を頂いております。これまで試作機3号まで製作、改良改善を加え、最終パルプの高効率回収の改善部分を残し、本年9月までに4号機を完成、10月より現場フィールドにて実証試験を医療・介護施設（2～3カ所）にて実施します。その後、最終修繕を加えて年内には装置完成の計画です。製造につきましては、製造委託先として新明和工業（株）、販売体制は、全国を8ブロックに分けた代理店制（医療・介護施設にルートを持つ医療系関連企業）を考えており、先行販売地域として、北海道札幌エリアと関東エリアを最初にスタートさせます。北海道に関しては既に代理店を竹山・ほくやくホールディングス（北海道医療系資材卸トップ企業）と契約済みです。2年目以降に全国展開を開始。販売計画（台数）は、初年度約50台、2年目210台、3年目以降240台ペースで計画しております。

【コメント】 同社は、「焼却に依存しない資源循環技術により、使用済み紙おむつを地域で循環する資源へ転換する社会の実現」をミッションに掲げておりました。社会背景として、使用済み紙おむつは年間約 300 億枚が使用され、その 90%以上が焼却処理されており、2030 年には年間 250～260 万 t の発生が予測されているとのことでした。販売ターゲットとしては、まず病院・介護施設を中心とし、今後は保育園、自治体、災害時対応、海外市場への展開も検討しているとのことでした。



【感想】 今回は、急遽 1 社の発表が取り止めとなりましたが、オンライン・会場ともに参加者数は変わらず多く、盛況な会となりました。

どの発表企業も、それぞれの分野でイノベーションを起こし、新たなマーケットの創出に取り組まれており、今後の展開が期待されます。

年内は残り 3 回の開催を予定しております。ご登壇を希望される方がいらっしゃいましたら、ぜひ事務局までお問い合わせいただけますと幸いです。

☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

第 281 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日 時：令和 8 年 10 月 13 日（火）13:30～15:00

■会 場：Tech Hub Yokohama

第 282 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日 時：令和 8 年 11 月 10 日（火）13:30～15:00

■会 場：Tech Hub Yokohama

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA

（株）TNP パートナース、ARKAS TNP Capital（株）、

（株）TNP スレッズオブライイト 井 汲 美 樹